



FLSチームの ご紹介!

4階北病棟 副看護師長 塩川 加緒理

皆様、FLSチームをご存じですか? 「…??」っと思われた方、多いですね。

FLS(Fracture Liaison Service)とは、Fracture (骨折)、Liaison (連携:フランス語)、Service (サービス)の省略です。Fracture (骨折)…そうです、これは整形外科を中心に骨折予防を目的としたチームなのです。



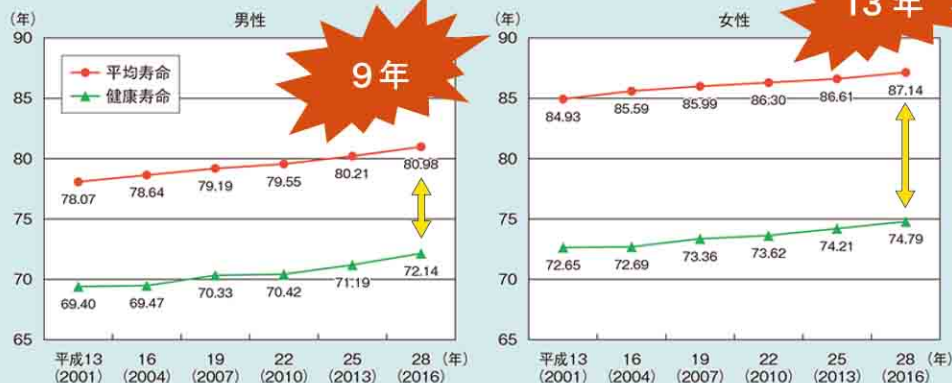
突然ですが、日本の死因ランキングをご存じですか? 2022年の統計では、1位「癌」、2位「心疾患」、3位「老衰」の順になっています。これを見てお分かりのように、骨

折は直接の死亡原因ではありません。ですが、『65歳以上の介護が必要となった主な原因』は、2019年から、1位「認知症」、2位「脳血管疾患」には変わりがないものの、3位が「高齢による衰弱」から「骨折・転倒」に入れ替わっているのです。

また、第5位には関節疾患が入っており、整形外科疾患が原因で介護が必要になっている方が大半を占めているのが現状です。

日本は平均寿命の伸びに合わせて健康寿命も延びていますが、介護を受けながら生きていく期間は男性では9年前後、女性では13年前後となっています。先ほど死亡原因のお話をしましたが、骨折は直接の死亡原因ではありません。しかしながら、9~13年の介護の末に亡くなっていく方がいるのです。これにより、ご本人はもちろんのこと、時には周りの方の人生も奪うことになり、一人のみならず複数人の人生に影響を及ぼすこととなります。もちろんこの裏には、介護費用の負担も大きくなり、自己負担額はもちろん、公的費用も消費していくことになるのです。

図1-2-2-4 健康寿命と平均寿命の推移

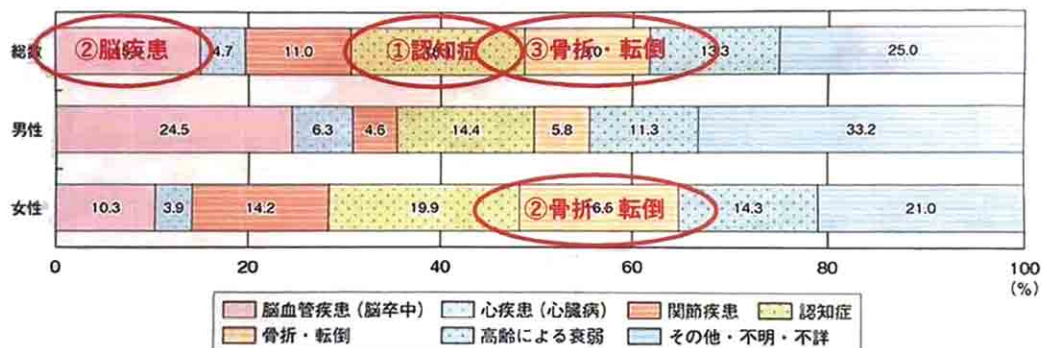


資料: 平均寿命: 平成13・16・19・25・28年は、厚生労働省「簡易生命表」、平成22年は「完全生命表」
健康寿命: 平成13・16・19・22年は、厚生労働科学研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」、平成25・28年は「第11回健康日本21(第二次)推進専門委員会資料」

「骨折」は高齢者の生活機能を一瞬にして奪い、生命予後の悪化をもたらす重大な疾患です。再発する骨折を未然に防ぐことは、本人のみならず、家族、地域社会、

さらには医療経済の面からも極めて重要となってくるのです。このことから、FLSチームは、この骨折を防ぎ、**骨折の連鎖を絶つことを使命**としているのです。

図1-2-2-10 65歳以上の要介護者等の性別にみた介護が必要となった主な原因



資料：厚生労働省「国民生活基礎調査」(令和元年)
 (注) 四捨五入の関係で、足し合わせても100%にならない場合がある。

資料：内閣府 Cabinet Office ホームページより引用

当院では、2022年4月に診療報酬改定とともに整形外科医師を中心にチームを発足し、現在では整形外科医師、看護師、薬剤師、理学療法士、栄養士などの多職種で活動しています。主な取り組みとしては、大腿骨近位部骨折をした患者さんを中心に二次的な骨折が起きないように予防していく活動をしています。

具体的には、骨粗鬆症検査と評価を大腿骨近位部骨折クリティカルパスに組み込み、骨粗鬆症予防の投薬を開始しています。それと並行して、投薬時の薬剤指導、リハビリにおいては転倒予防の指導、栄養士による栄養改善指導、看護師からはパンフレットを用いて退院後の日常生活の注意点などの指導を行っています。

また、今後の展望として、骨折する前から予防介入してく**OLS(Osteoporosis Liaison Service)**: Osteoporosis(骨粗鬆症) Liaison(連携) Service(サービス)にも目を向けています。

「尻もちをついたら骨折していた」「手をついただけで骨折した」という話にドキッとした方いらっしゃいませんか?胸腰椎椎体骨折や大腿部近位部骨折、また橈骨遠位

端骨折や肩関節周囲上腕骨近位部骨折は『お知らせ骨折』と言われるくらい、骨粗鬆症が原因であることが多くあります。

骨粗鬆症…女性だけの疾患と思われがちですが、そうでもありません。原発性の骨粗鬆症の原因は、加齢や遺伝、生活習慣、閉経の影響を受けることは知られていますが、続発性の骨粗鬆症は年齢や性別に関係なく、卵巣摘出や糖尿病、ステロイド薬、慢性肝疾患、癌などほかの病気や薬剤が原因で起きます。薬剤の多剤投与の見直しや疾患治療中の骨折予防も大切にしていきたいですね。

骨折予防と骨粗鬆症治療の必要性、感じていただけましたか?「骨粗鬆症」は良くも悪くも「死」と直結していません。症状もなく危機を感じにくい疾患ですが、確実に健康寿命を縮めてきます。

しかしながら、骨折や骨粗鬆症は予防できる疾患なのです!! 身体を健康に動かすためには必ずと言っていいほど大切な「骨」。まずはご自身のコツコツ(骨骨)ケアからはじめてみませんか?

